

症状・種類

1. 見た目が悪い
(スカートが履けない)
(プールに行けない)
2. むくむ (浮腫)
3. こむら返り
4. だるい
5. 疼痛
6. 色素沈着
7. 潰瘍形成

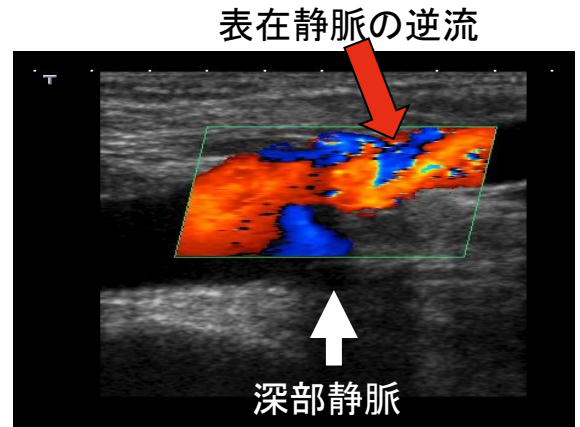
下肢静脈瘤には伏在型、表在型、網目状、くもの巣状の4タイプの静脈瘤があり、血管内レーザー治療の適応となるのは**伏在静脈型**と**表在型**といった太いモコモコした静脈瘤です。



下肢静脈瘤の診断

-超音波検査-

超音波（エコー）検査で、静脈の太さ、走行、弁不全などの異常を確認します。また、ドップラー超音波検査で下肢静脈の働きを測定し、伏在静脈の逆流の有無を調べます。



-MRI検査-

MRIで下肢静脈が明瞭に描出されます(造影剤を使用しないで可能です)。表在静脈の太さ、走行および静脈瘤の形態をチェックします。また、深部静脈に血栓のないことをチェックします。

